

「ならなぎ よりみちクラブ」活動報告

報告者： 堀内けい子

日時	2023年10月31日(火) 9時40分～14時30分	天候	晴れ	コース名： 第42回よりみちクラブ		
案内団体 又は催事名	「京都南山城・海住山寺と恭仁京跡を巡る」			人数	大人:24名	

集 合:JR 加茂駅 9時40分

ガイド:ふるさと加茂のガイドさん 2名

行 程:加茂駅(和東行きバス)～岡崎…海住山寺(五重塔・本堂他見学)…恭仁の宮跡(昼食・現地案内)…
くにおみや学習館(DVD)…万葉歌碑案内…加茂駅

出席者:宇野・義田・玉尾(洋)・玉尾(ひ)・上森・廣瀬・竹山・山岡・田中(和)・北川・武田・山田(勝)・寺尾・山本・
福島・森・橋本・澤井・村上・米田・奥山・山下(裕)・嶋村・堀内(け) (24名)

海住山寺の秋の国宝五重塔特別開扉・寺宝特別公開に合わせて、恭仁京跡を巡る行程で、
ふるさと加茂のガイドさんに案内して頂きました。

◎海住山寺

- ・735年 聖武天皇の勅願により良弁僧正が開創(東大寺大仏造立の安全祈願の為、十一面観音を奉安)
- ・鎌倉時代に解脱上人貞慶により、中興された。
- ・五重塔(国宝)〈総高17.7m…室生寺五重塔に次ぎ小さい〉(鎌倉時代唯一の五重塔)
心柱が初層で止められ、裳階があることでも 建築史上有名。
内陣は、華麗に彩色された厨子風造り。扉絵も鎌倉時代当時のもの。扉に蟬の金具。
- ・四天王立像(重文)…彩色がよく残り、堂々たるお姿。
- ・ヤマモモの巨樹

◎恭仁の宮

- ・「みかの原 わきて流るる いづみ川 いつみきとてか 恋しかるらむ」(中納言 兼輔)
小倉百人一首にも詠まれた、瓶原(みかの原)に置かれた都。
- ・天平12年(740年)
疫病や地震、政治の不安定に直面した聖武天皇が、平城京より遷都した都。
わずか3年3ヶ月で廃都となる。後に、難波の宮、再び平城京へと遷る。
- ・「墾田永年私財法」・「国分寺・国分尼寺の詔」など、この地で重要な政策を行った。
- ・恭仁宮の大極殿建物は、第一次平城宮の大極殿を移築。

所感等

- ・秋空のもと海住山寺への急坂もありましたが、気持ちよく歩くことができました。恭仁京のコスモスも綺麗！
(急坂に不安な方達のために、義田さんが車を出して下さいました。)
- ・国宝五重塔内部や、寺宝(十一面観音立像・四天王立像)など、特別拝観することができました。





(特記事項)

・拝観料 海住山寺特別拝観 800 円 ・ガイド料 300 円